

平成 21 年 6 月 22 日

各 位

会 社 名 株式会社 ベルーナ
代表者名 代表取締役社長 安野 清
(コード番号 9997 東証第 1 部)
問合せ先 管 理 本 部 長 須藤 滋
(TEL. 048-771-7753)

低料第三種郵便物制度の不適切な利用に関する 調査報告ならびに再発防止についてのお知らせ

平成 21 年 5 月 29 日公表のとおり、一連の郵便不正問題に関連し、当社グループにおいて過去に低料第三種郵便物制度（以下、「本制度」という。）を利用した広告媒体物の送付が存在したことが判明しております。

当社グループでは、結果的に本制度を不適切に利用してしまったことを極めて重大な事象と認識し、代表取締役社長指示のもと、内部監査室および経営企画室、ならびに弁護士や第三者の専門家にて事実関係の把握と原因究明のための調査を実施いたしました。その結果、本制度の利用が確認された当時における「制度趣旨の認識不足」および「事業・業務に対する統制の不備」が原因であったと認識するに至りました。当社グループは、平成 21 年 6 月 22 日の臨時取締役会において、調査報告を受理し、平成 20 年 9 月以降に刷新したコンプライアンス体制に加えて、下記再発防止策を導入することを決定いたしました。また、責任者 1 名および担当者 1 名を責任の負担に応じて懲戒処分といたします。

【再発防止策】

(1) 教育の充実：

業務に関連する法令の勉強会およびコンプライアンスの重要性・方針を共有する機会を定期的に設け、全社的にコンプライアンスに対する感度を上げ、自主的に問題を発見し、解決できる自浄作用のある体制作りを行う。

(2) 管理体制の強化：

事業・業務の開始・変更・撤退に関する社内申請フローを確立し、報告・承認の体制をより厳格に整える。また、取引開始基準の策定や定期的な審査の義務づけを行うための明確なルールを定めることとし、本社管理部門が十分に確認できる体制を整える。

なお、正規料金との差額に関しては、自主返納を含めた解決策について郵便事業株式会社様等関係者と協議の上、事態の収束に向けて取り組んでまいります。

また、本件が業績予想に与える影響につきましては、現在確定しておりません。今後、業績予想の修正が必要になった場合は、速やかにお知らせいたします。

この度は、多くの関係先の皆様に多大なご迷惑、ご心配をおかけすることになりましたことを、重ねて心よりお詫び申し上げます。当社の社会的責任を改めて認識し、再発防止と社会的信頼の回復に全力を挙げて取り組んで行く所存です。

以 上

この件に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

株式会社ベルーナ 経営企画室 (TEL 048-771-7753)